

2023年6月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

株式会社アイデム
東日本事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2023/06/01～2023/06/30の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2023/06/02～2023/07/05（34日間）

調査方法

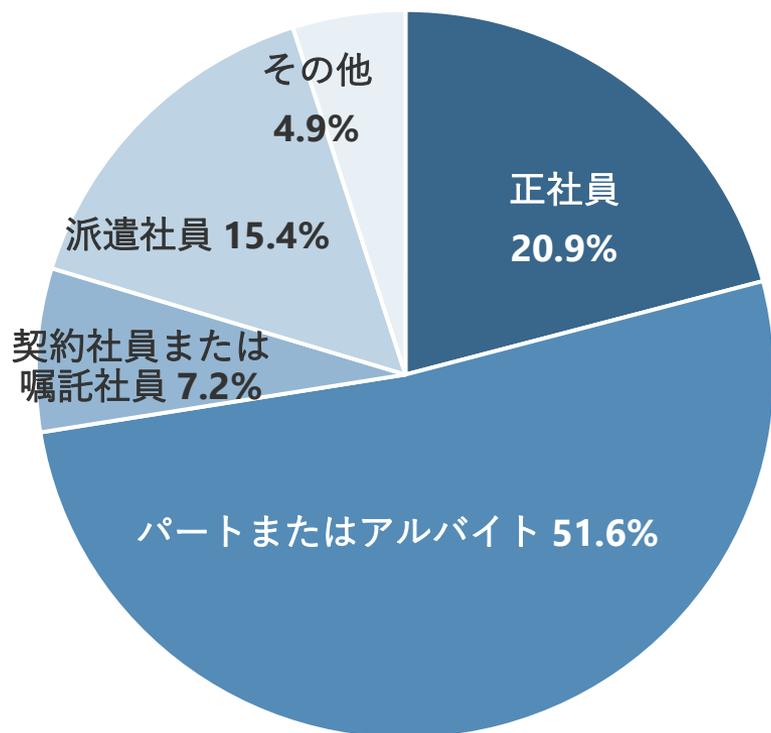
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

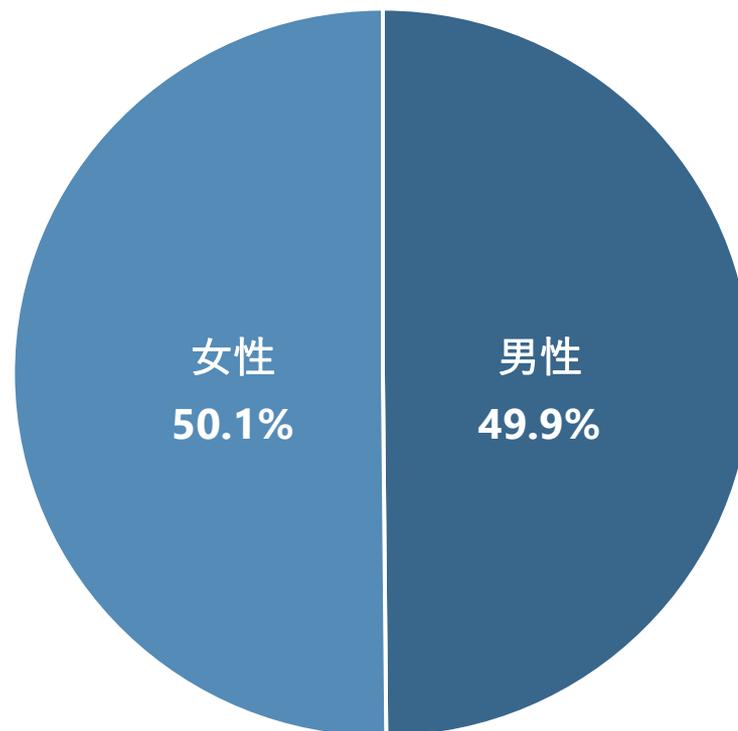
- ▶345件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



性別



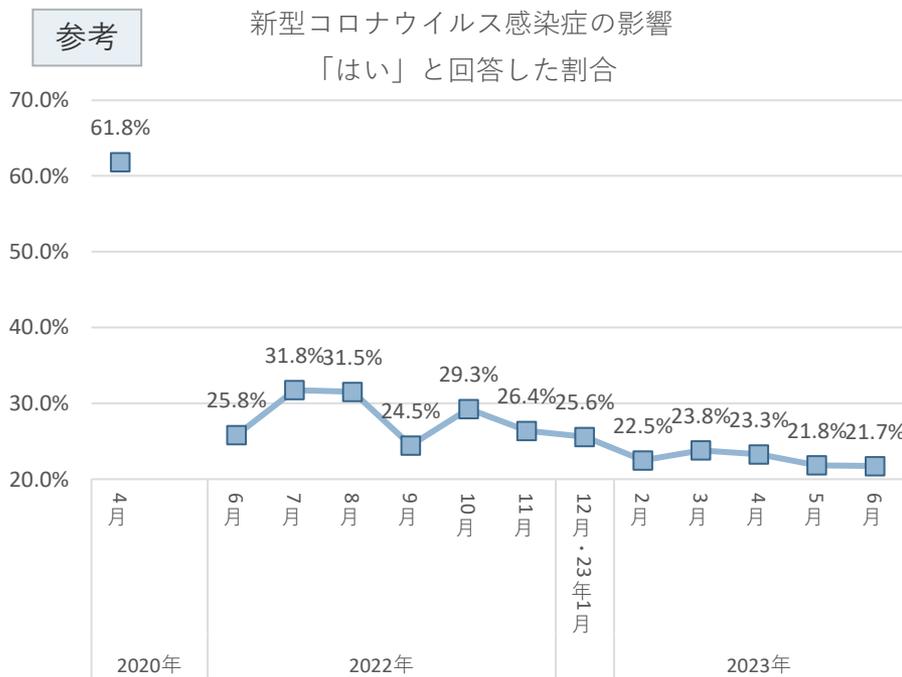
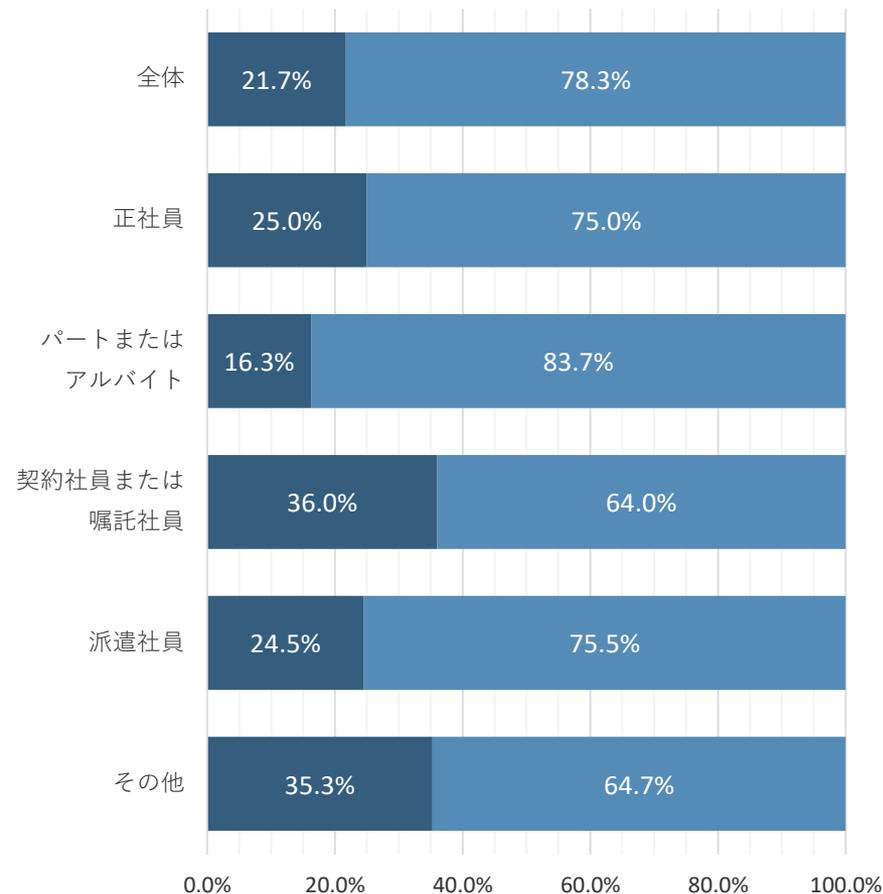
イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回仕事探しをしている理由に「新型コロナウイルス感染症の影響」は関連しているかきいた。

全体で21.7%が「はい」と回答し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて仕事探しをしていた割合は五分の一程度となった。前回調査時（5月結果）は21.8%で、下げ止まっているようだ。

希望雇用形態別に影響の有無をみると、「正社員」では25.0%で4人に1人の割合となった。

今回仕事探しをしている理由には、新型コロナウイルス感染症の影響は関連していますか。

■ はい ■ いいえ

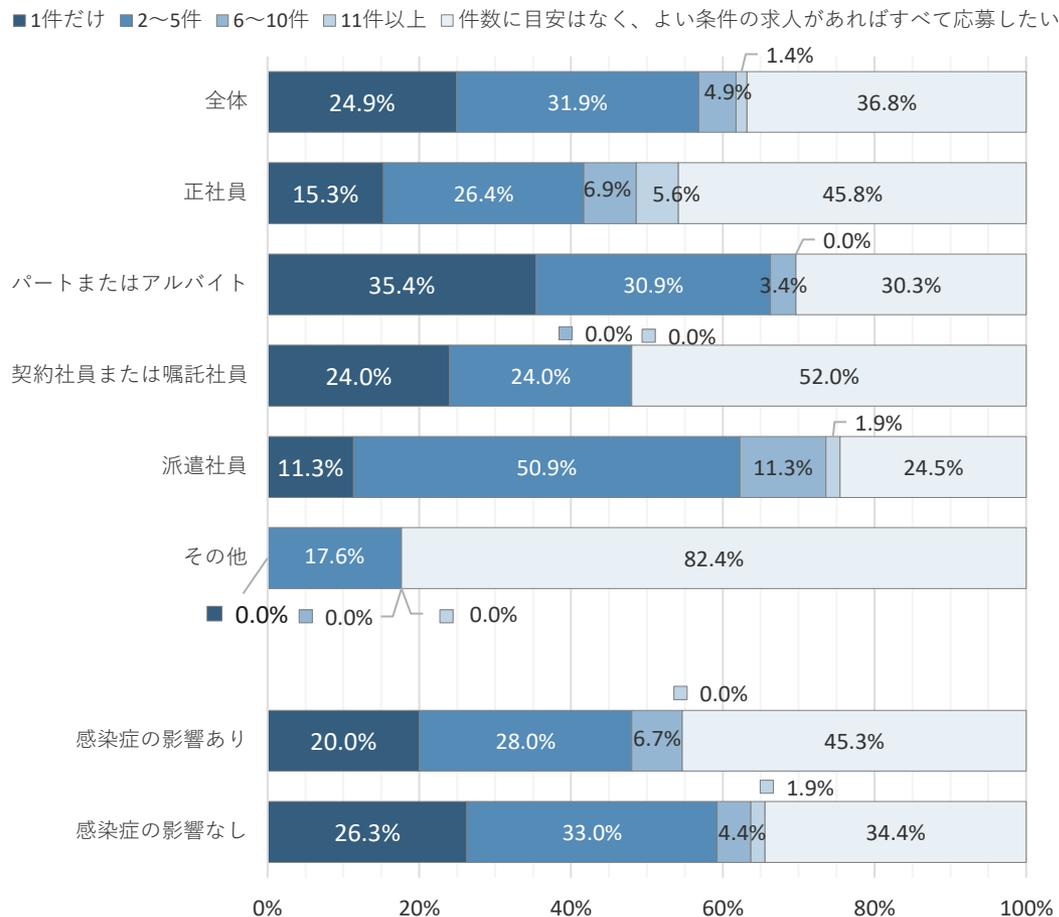


イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうか聞いた。全体では、「件数に目安はなく、良い条件があればすべて応募したい」が最も多く36.8%、次いで「2～5件」が31.9%、「1件だけ」が24.9%、「6～10件」が4.9%、「11件以上」が1.4%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の四分の三となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では、「件数に目安はなく、よい条件の求人があればすべて応募したい」の割合は45.8%となり、パートまたはアルバイト希望者よりも目安を設けていない割合が大きい。「パートまたはアルバイト」では「1件だけ」が35.4%、「2～5件」が30.9%で、応募件数に目安を設けて活動している人が多い。

仕事探しにおける新型コロナウイルス感染症の影響の有無（P4参照）別にみると、「感染症の影響あり」の人では、「件数に目安はなく、良い条件があればすべて応募したい」が45.3%と約半数が回答していて、「感染症の影響なし」の人と比べると、積極的に応募したい意向の人が多い。

今回の求職活動期間の中で、
およそ何件ほど応募しようと思いますか。

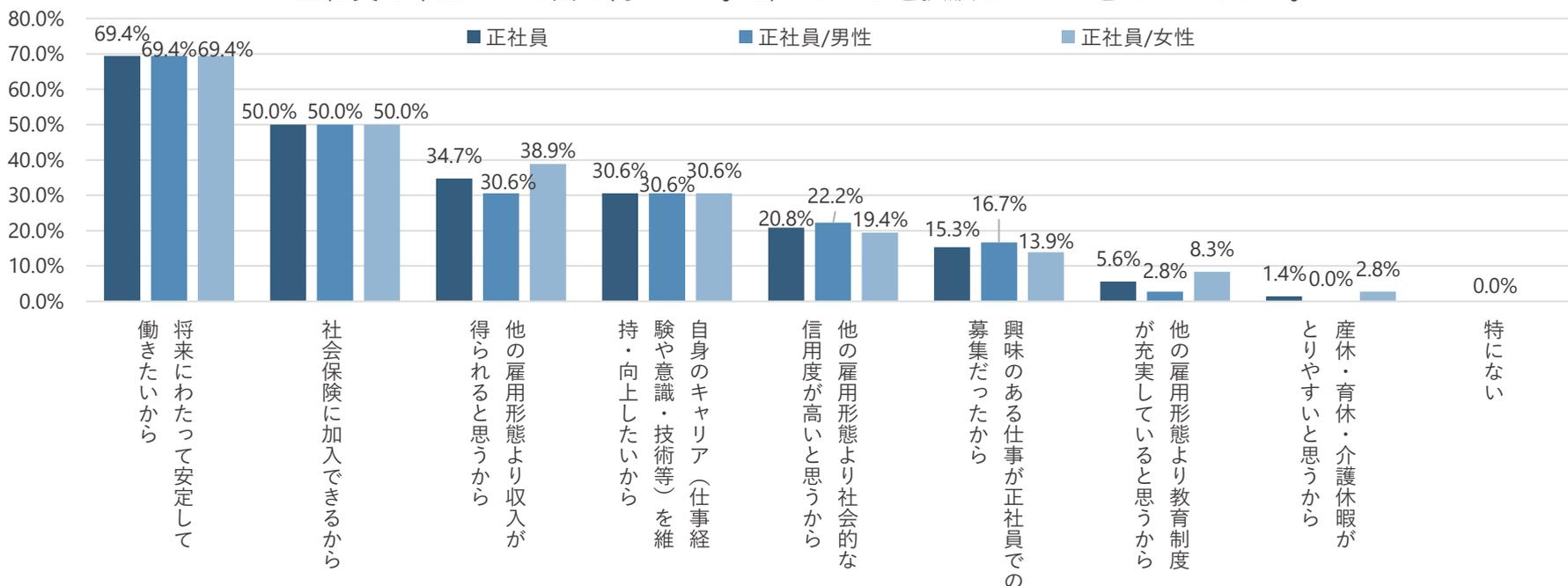


イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」で69.4%、次いで「社会保険に加入できるから」が50.0%、「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が34.7%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも高くなった項目はあまりみられなかった。「将来にわたって安定して働きたいから」や「社会保険に加入できるから」は男性の回答率も女性の回答率と同値だった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が8.3pt、「他の雇用形態より教育制度が充実していると思うから」が5.5pt高くなった。他の雇用形態と比べて、相対的に正社員を選ぶ人が一定数いるようだ。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



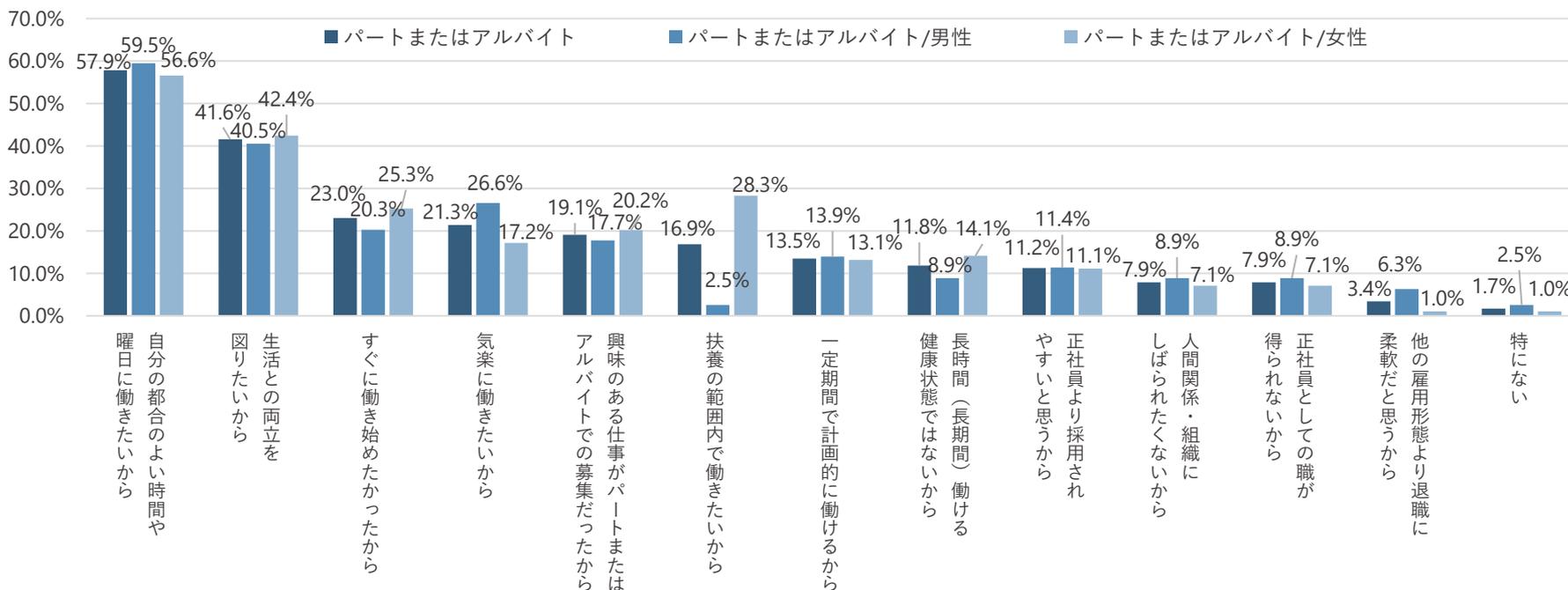
パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で57.9%、次いで「生活との両立を図りたいから」が41.6%、「すぐに働き始めたかったから」が23.0%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「気楽に働きたいから」が9.4pt、「他の雇用形態より退職に柔軟だと思われるから」が5.3pt高くなった。気楽な、しがらみが少ない仕事を望んでいる人が多い。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が25.8pt、「長時間（長期間）働ける健康状態ではないから」が5.2pt、「すぐに働き始めたかったから」が5.0pt高くなった。扶養の範囲内での仕事を望む声は毎月多く、パート・アルバイトなら労働時間を調整しやすいと考えて選んでいることがわかる。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



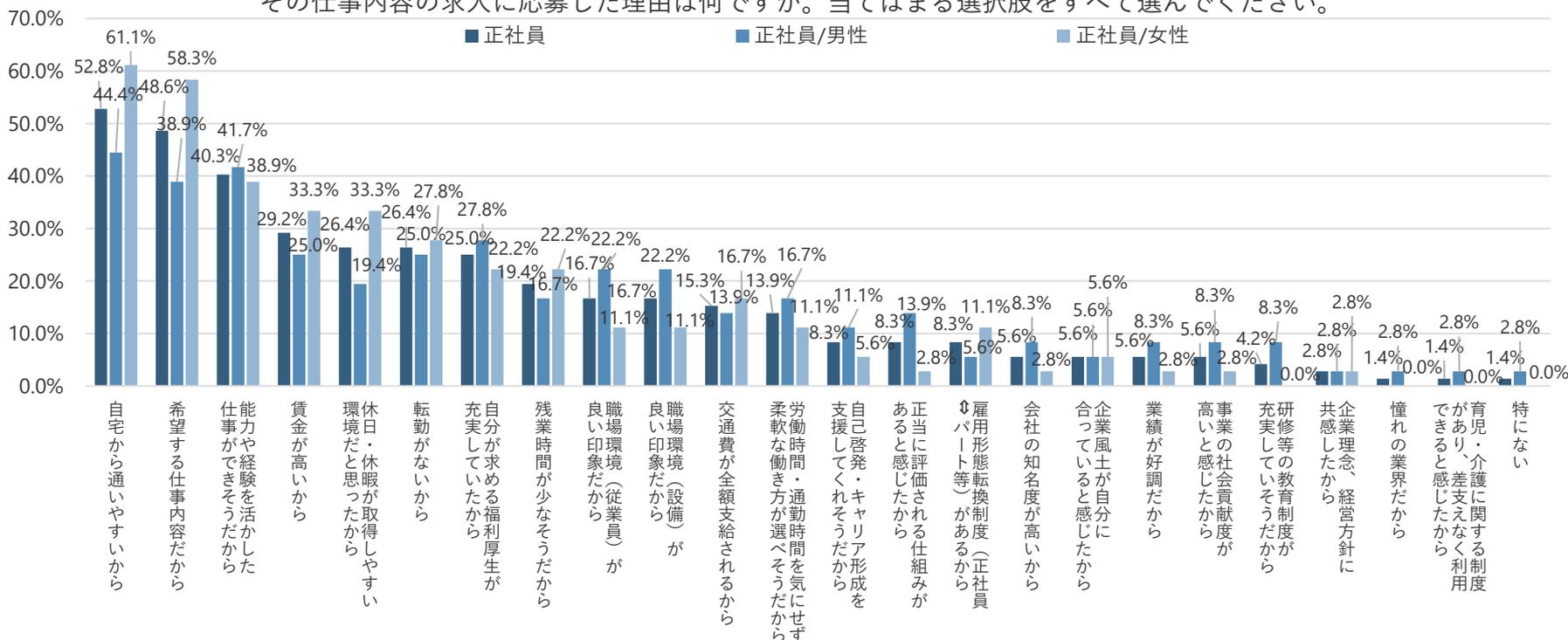
求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」の52.8%、次いで「希望する仕事内容だから」が48.6%、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が40.3%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「職場環境（従業員）が良い印象だから」「職場環境（設備）が良い印象だから」「正當に評価される仕組みがあると感じたから」の3つが11.1pt高くなった。仕事に集中できる環境が整っていると感じる求人が魅力的なようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「希望する仕事内容だから」が19.4pt、「自宅から通いやすいから」が16.7pt、「休日・休暇が取得しやすい環境だと思ったから」が13.9pt高くなった。ワークライフバランスを保ちやすそうな職場が選ばれているようだ。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



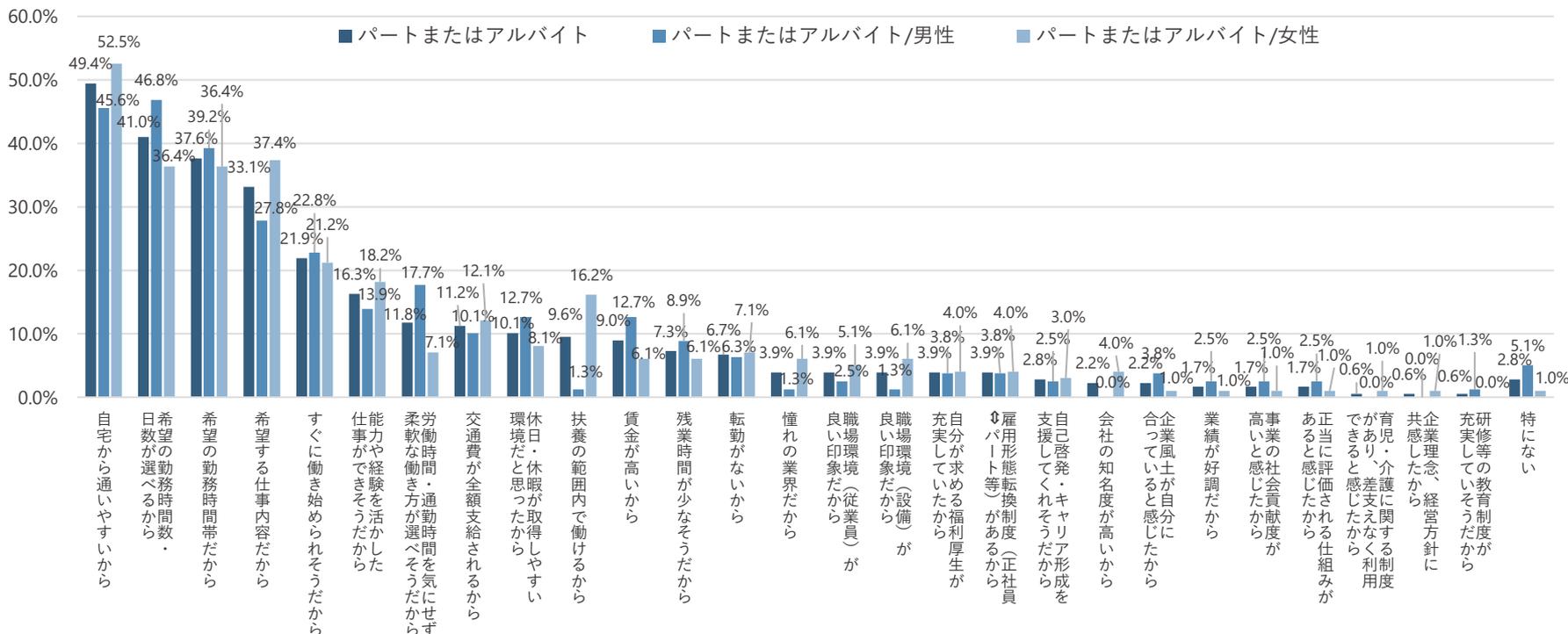
求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で49.4%、次いで「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が41.0%、「希望の勤務時間帯だから」が37.6%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が10.6pt、「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が10.4pt、「賃金が高いから」が6.6pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働けるから」が14.9pt、「希望する仕事内容だから」が9.6pt、「自宅から通いやすいから」が6.9pt高くなった。扶養の範囲内での勤務を希望する割合は、毎月の調査で男性の選択割合を大きく上回っており、大きな特徴となっている。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、複数内定を獲得した場合の決め手をきいた。条件として、内定を獲得した企業の志望度はどれも高い場合とした。最も多かったのは「仕事内容」の46.4%、次いで「通勤時間の短さ」が27.0%、「賃金の高さ」が25.8%となった。上位には求人応募理由（P8,9参照）と重なる理由もあり、「仕事内容」「通勤時間」は重要な指標であることがわかる。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」では「賃金の高さ」（44.4%）が1位となり、特に重視していることがわかった。正社員を希望する理由（P6）でも「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が選ばれていることもあり、賃金が重要な指標であることがわかる。

また、希望雇用形態が「パートまたはアルバイト」では、「勤務時間帯」（31.5%）や「シフト・就業開始時期の融通」（20.8%）が選ばれている。本人が働ける時間帯や勤務開始のタイミングなど、時間に関してより希望に近い条件の求人が選ばれることがわかる。

もし、志望度の高い企業2社以上から同時に採用内定をもらえた場合、あなたは何を基準にしてその中から1社を選びますか？（2つまで）

